

日中韓発 オンライン 漫画

アジア IN コミック 2005



日韓友情年 2005
道より実業へ、一緒に世界へ

日 本と韓国は、2002年のワールドカップ・サッカー

共同開催や「日韓国民交流年」を経て、かつてないほど親近感を深めました。それぞれの国で日常的に親しまれている生活文化や芸術が、お互いに高い関心と好意をもつて迎えられ、互いへの信頼と尊敬に基づいた新たな関係が生まれつつあります。

日韓友情年2005は、日韓国交正常化40周年という機会をとらえ、文化・経済・社会などのあらゆる分野においてさらに交流を進め、21世紀を共に歩む日韓関係の礎を築くため、とりわけ次世代を担う若者の間の相互理解を深めよ

うという趣旨のもとに始まりました。日韓交流事業を企画しておられる方は、日韓友情年2005実行委員会事務局にご連絡ください

(TEL: 03-3581-0462 / www.jkcl.or.jp / friendship2005/)。

ジャパンファウンデーションが2月19〜20日にかけて、国際交流基金フォーラムで開催した「アジアINコミック2005」——躍進する韓国、中国、日本のオンライン漫画の現状と将来——も日韓友情年2005への協力の一環です。

韓国では大型ポータルサイト、漫画専門サイト、エンタテインメントサイトなど約20社がオンライン漫画を配信。数々の作品がオー

中国

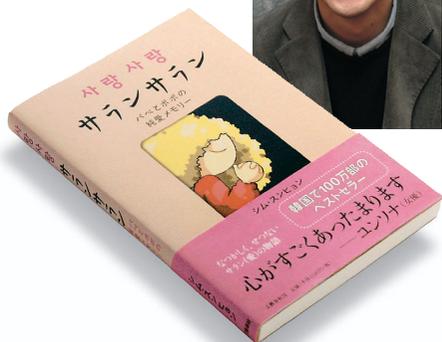
晁文 (ユー・ウェン)
新疆芸術学院卒業後、ウルムチテレビ局、中国少年児童出版社に勤務。Magus Softゲーム社で美術デザインを担当。作品に「小墨魚」「領養企鵝」「騎士」「新春の賀図」など



人物撮影：高木厚子

韓国

沈承炫 (シム・スンヒョン)
国立韓京大学卒業後、三元動画社、東洋動画社でアニメーション制作を担当。東亜LG国際漫画・アニメーションコンテストで「パペ・ポポ・メモリー」「パペ・ポポ・トゥゲザ」など



〈上、左〉沈承炫氏の作品「パペ・ポポ・メモリー」は、オンライン漫画で大人気となり、日本、台湾、中国でも出版され、韓国文化観光部2003年大韓民国漫画大賞優秀賞を受賞している
<http://www.papepopo.com>

〈右〉「新春の賀図」。晁文氏が、春節(旧正月)の楽しく、おめでたい雰囲気なかで、新年を祝福する気持ちを表すために描いた作品
<http://www.yfzcomic.com>



プンな感性エッセイ漫画として出版され、人気を博しています。

一方、日本でも2000年から電子書籍ビジネスがスタート、漫画を配信し始め漫画ファンに好評を得ています。さらには、デジタルマンガ協会の設立、デジタルマンガコンテストの開催などとおして漫画家の活躍が期待されています。

ここにさらに加わった中国も、経済の発展に伴い、上海、北京を中心にオンライン漫画配信事業が拡大する傾向にあります。2004年10月に北京で開催された「第6回世界漫画大会」では、紙媒体

と同様にネットによるオンライン漫画も出展され、来場者を楽しませました。

「アジアINコミック2005」では、韓国、中国の若手人気オンライン漫画家や漫画配信会社の若手経営者を招へいし、日本のオンライン漫画家、オンライン配信会社の経営者や漫画研究者を加えて、各国におけるオンライン漫画の配信事情や漫画家が生み出すオンライン漫画作品の特徴などが紹介され、その現状と将来性について白熱の議論が交わされました。

(木村忠夫・日本漫画学院学院長)

◆日本◆

木ノ花さくや (このはなさくや)

西野つぐみ(右)、にしの公平夫妻の合作時のペンネーム。作品「エンカウタ」で第1回世界漫画愛読者大賞受賞。サイバーマンガ作品「くるくる4コマ呪いの館百物語」でMacFanデジタルマンガ大賞受賞



作品『LOST ALIAS DANGAN』から。オンライン漫画に3Dやゲームの要素を取り入れ、アニメにはない自分のペースで読めるオンライン漫画の可能性を探った作品
<http://cybermanngac.com>

